

# 平成19年度第3四半期「景気動向調査」結果報告

## 製造業・非製造業とも 今後の景気予測に対して懸念強まる

### コメント：【製造業】

今後の景気予測では業界で4期連続して悪化。経済全体でも大きくDI値が低落し、今後の景気動向に関して厳しい予測をされている。

売上(出荷)高・景況感の対前年比では、両項目とも10ポイント以上のDI値が低下。対三カ月前比においても、大幅な回復がみられた前回のDI値を今回維持できるか否かが注目されたが、いずれの調査項目でも40ポイント以上のDI値低下となり再びマイナス値に転じた。

原油高騰に関しては「経営を揺るがす程」との割合が前回よりさらに増加。経営に対する影響力がさらに強くなってきている。

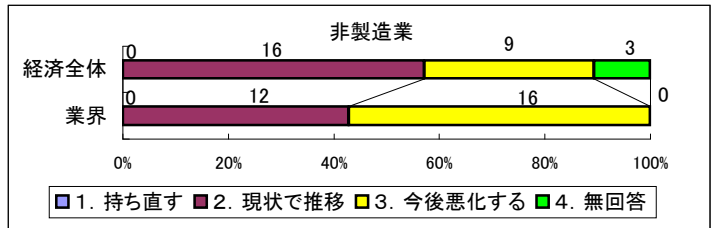
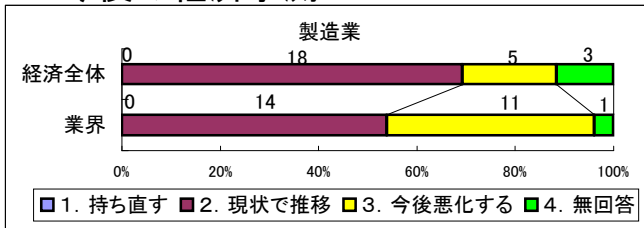
### 【非製造業】

今後の景気予測において、回復・悪化を繰り返していた経済全体では前回下落したDI値がさらに悪化。業界予測においてもマイナスDI値が50ポイントを越すなど低下を見せ、景気の先行きに対して強い懸念をされている。

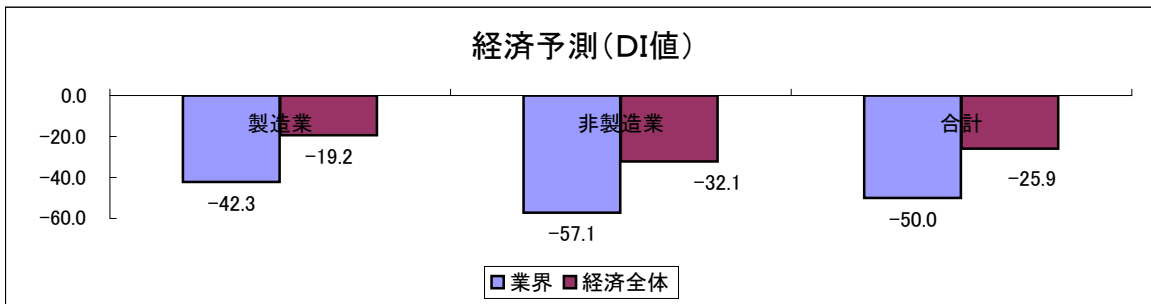
売上(出荷)高・景況感の対三カ月前・対前年比のいずれの項目においても、前回DI値を回復。特に売上(出荷)高の対前年比項目では目立った改善が見られた。しかし、DI値が低位水準を脱していない部分もあり、次期調査でのさらなる改善が期待される。

原油高騰による影響では、「経営を揺るがす程」の影響力の割合が増加し、経営に対する影響力が急激に強さを増す結果となった。

## 1. 今後の経済予測



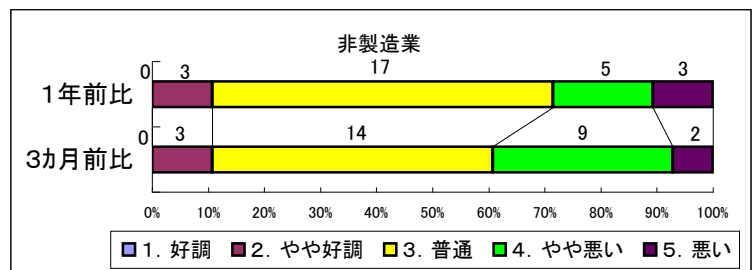
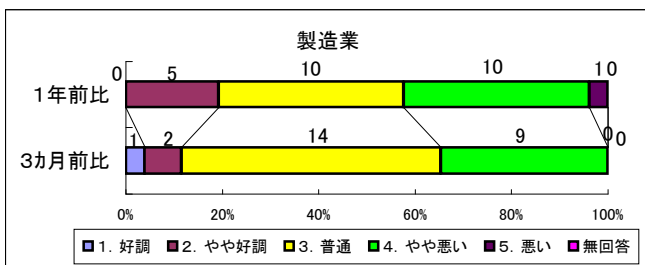
DI値	業界	経済全体	業界(前回)	経済(前回)
製造業	-42.3	-19.2	-39.4	-3.1
非製造業	-57.1	-32.1	-25.9	-14.8
合計	-50.0	-25.9	-33.3	-8.3



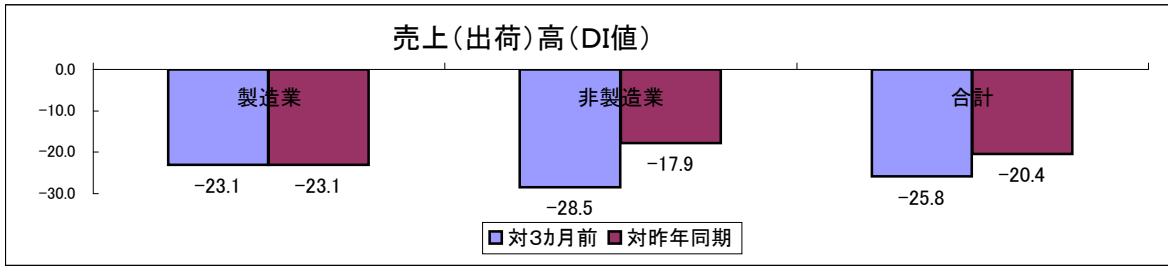
今後の業界景気予測は、製造業で2.9ポイント、非製造業では31.2ポイントと悪化した。両業種とも調査開始(平成16年2月)以来、最も低位のDI値となり非常に厳しい業界景気予測をされている。

経済全体の景気予測でも製造業で16.1ポイント、非製造業で17.3ポイントダウンした。業界景気予測同様、両業種とも過去調査の中で最も厳しい見通しとなった。

## 2. 売上(出荷)高について



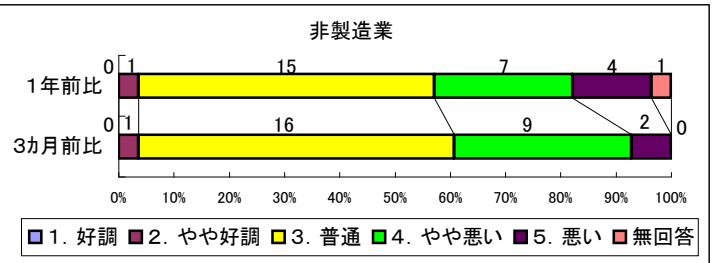
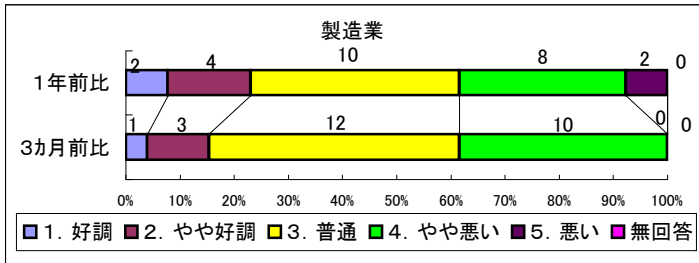
DI値	対3カ月前	対昨年同期	対3カ月前 (前回)	対昨年同期 (前回)
製造業	-23.1	-23.1	18.3	-12.1
非製造業	-28.5	-17.9	-29.6	-37.0
合計	-25.8	-20.4	-3.3	-23.4



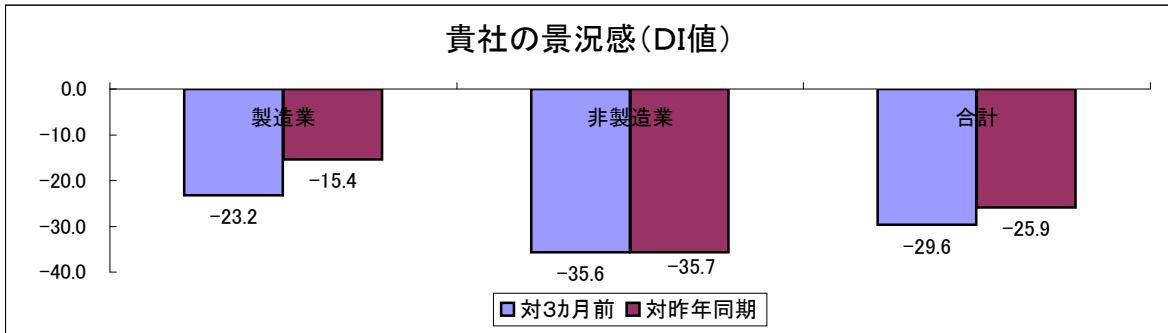
対三カ月前比では前回、過去調査で最も良いDI値を記録しプラスDI値に転じた製造業が今回41.4ポイントダウンのマイナス23.1と大幅に低落。前回DI値が落ち込んだ非製造業では1.1ポイント回復した。

対前年比項目は、製造業で11.0ポイント悪化。昨年同期調査をピークに4期連続で低落している。非製造業では19.1ポイント回復し、昨年8月以来5期ぶりにマイナス値が10ポイント台となった。

### 3. 貴社の景況感について



DI値	対3カ月前	対昨年同期	対3カ月前 (前回)	対昨年同期 (前回)
製造業	-23.2	-15.4	24.3	-3.1
非製造業	-35.6	-35.7	-37.0	-40.7
合計	-29.6	-25.9	-3.4	-20.0

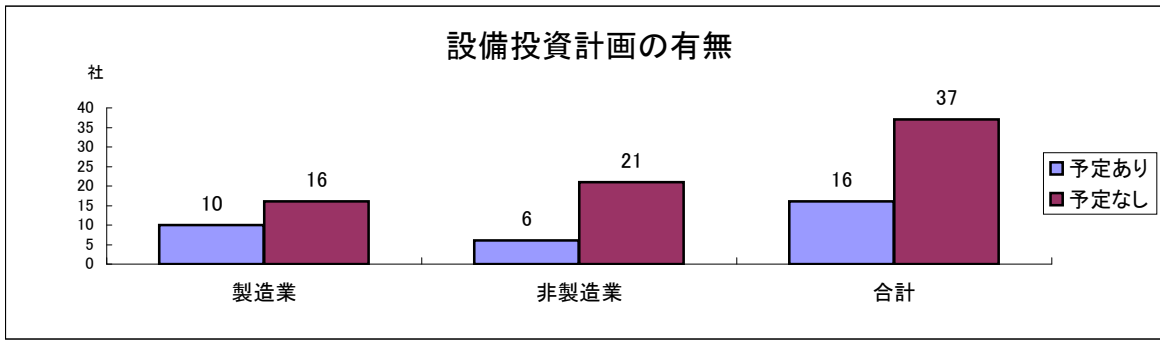


対三カ月前比項目は前回、過去調査で最も良いDI値を記録しプラスDI値に転じた製造業が今回マイナス23.2と大幅に低落。前回DI値が落ち込んだ非製造業では1.4ポイント回復した。

対前年比項目は、製造業で12.3ポイント悪化。昨年同期調査で初めてプラスDI値に転じたが、その後はマイナス値から脱し切れていない状況が続き今回大きく悪化した。非製造業では5.0ポイント回復したものの、依然DI値は低位水準を脱し切れていない。

### 4. 設備投資計画について

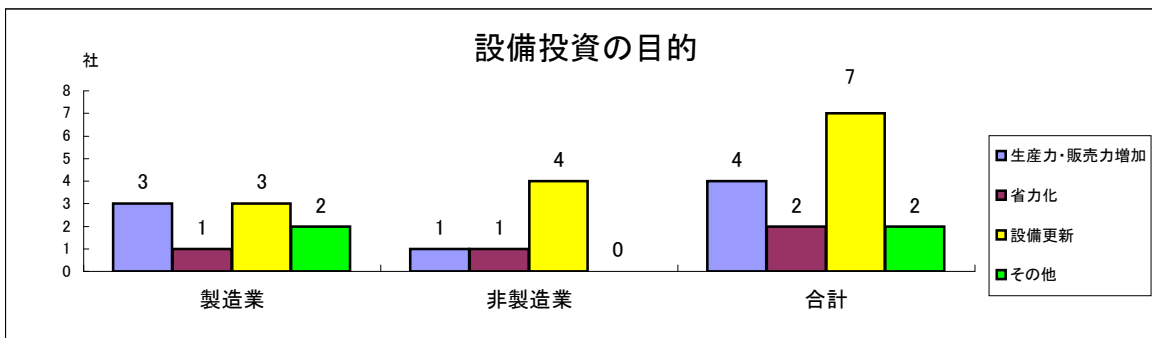
	予定あり	予定なし	無回答	合計
製造業	10 [38.5%]	16 [61.5%]	0 [0.0%]	26 [100.0%]
非製造業	6 [21.4%]	21 [75.0%]	1 [3.6%]	28 [100.0%]
合計	16 [29.6%]	37 [68.5%]	1 [1.9%]	54 [100.0%]



製造業では約39%、非製造業では約21%が設備投資を計画している。製造業はほぼ前回調査と同水準、非製造業は設備投資を極端に控える結果となった前回(約4%)より17%投資需要が拡大した。

## 5. 設備投資目的について

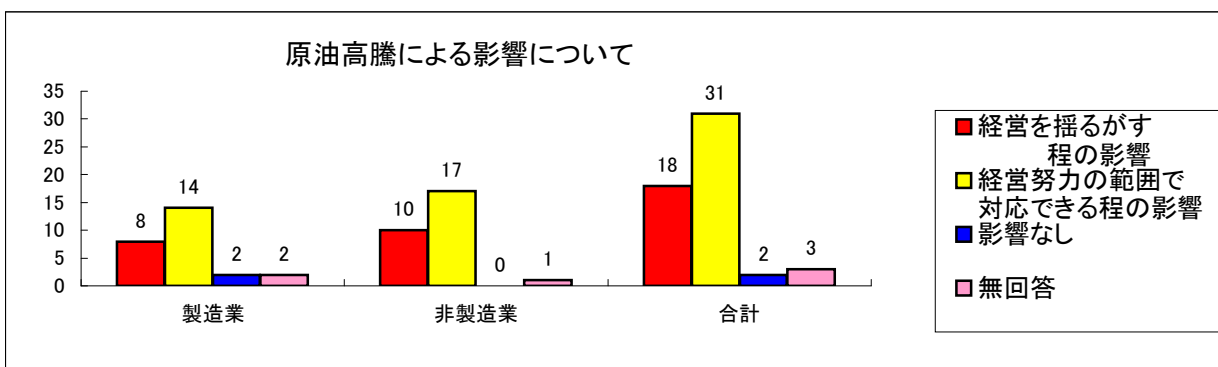
	生産力・販売力増加	省力化	設備更新	その他	合計
製造業	3	1	3	2	9
非製造業	1	1	4	0	1
合計	4	2	7	2	15



製造業の投資目的は「設備更新」・「生産力・販売力増加」が多く、非製造業では、「設備更新」が最も多い。前々回・前回とも非製造業の設備投資目的は「設備更新」のみであったが、今回は「生産力・販売力増加」・「省力化」項目も検討する動きが見られた。

## 6. 原油高騰による影響について

	経営を揺るがす程の影響	経営努力の範囲で対応できる程の影響	影響なし	無回答	合計
製造業	8 [30.8%]	14 [53.8%]	2 [7.7%]	2 [7.7%]	26 [100.0%]
非製造業	10 [35.7%]	17 [60.7%]	0 [0.0%]	1 [3.6%]	28 [100.0%]
合計	18 [33.3%]	31 [57.4%]	2 [3.7%]	3 [5.6%]	54 [100.0%]



両業種ともに「経営努力の範囲で対応できる程の影響」の回答が最も多い。製造業では、「影響なし」の割合はほぼ変わらないものの、「経営努力の範囲で対応できる程」から「経営を揺るがす程」との回答が前回の約27%から4%増の約31%となり、経営に対する影響力の拡大傾向が続いている。

非製造業では、「影響なし」とする回答割合は前回とほぼ変わらないものの、「経営努力の範囲で対応できる程」から「経営を揺るがす程」へ回答割合がシフトし、その割合も約36%と前回の3倍以上(前回約11%)に昇り、経営に対しての影響力を強く懸念される結果となった。

## A. 調査概要

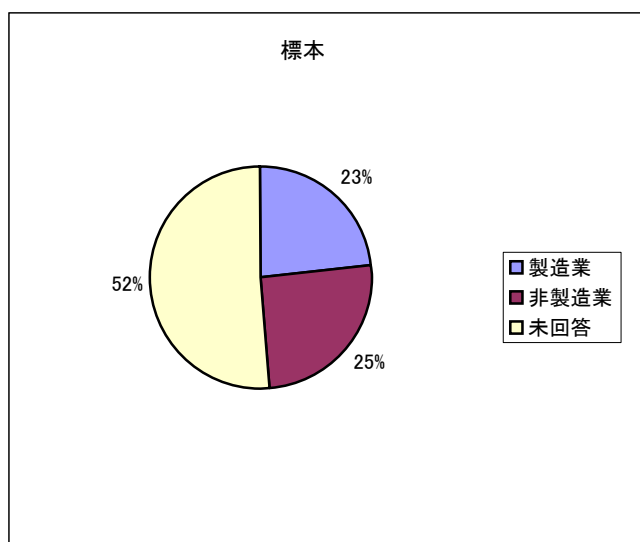
1. 調査目的 四半期ごとに景気動向調査を実施し、管内景況を恒常的に把握する。  
調査を実施し恒常的に管内景況を把握する。
2. 調査期間 平成19年11月1日～7日
3. 調査方法 FAXにより依頼、回答
4. 調査対象 当所部会役員127社中、大企業を除く中小企業111社

※DI値＝「好調＋やや好調」(持ち直す)の回答割合から「悪い＋やや悪い」(悪化する)の回答割合を差し引いたもの。数値が高いほど景況感が良く、低いほど悪い。  
プラス100が最高値、0が平均、マイナス100が最低値を示す。

### 5. 標本数

	調査対象
一般工業	17
建設業	16
醤油工業	4
食品工業	9
皮革工業	19
公益業	11
サービス業	9
商業	26
合計	111

	調査対象	回答	回答
製造業	65	26	40.0%
非製造業	46	28	60.9%
合計	111	54	48.6%
未回答		57	51.4%



# 集計表

## 1) 今後の景気動向予測

項目	業界					
	製造業		非製造業		合計	
業種別						
1. 持ち直す	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
2. 現状で推移	14	53.8%	12	42.9%	26	48.1%
3. 今後悪化する	11	42.3%	16	57.1%	27	50.0%
無回答	1	3.8%	0	0.0%	1	1.9%
合計	26	100.0%	28	100.0%	54	100.0%

DI値	-42.3	-57.1	-50.0
DI値(前回-8月)	-39.4	-25.9	-33.3
	-2.9	-31.2	-16.7

項目	経済全体					
	製造業		非製造業		合計	
業種別						
1. 持ち直す	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
2. 現状で推移	18	69.2%	16	57.1%	34	63.0%
3. 今後悪化する	5	19.2%	9	32.1%	14	25.9%
無回答	3	11.5%	3	10.7%	6	11.1%
合計	26	100.0%	28	100.0%	54	100.0%

DI値	-19.2	-32.1	-25.9
DI値(前回-8月)	-3.1	-14.8	-8.3
	-16.1	-17.3	-17.6

## 2) 売上(出荷)額について

項目	3カ月前比					
	製造業		非製造業		合計	
業種別						
1. 好調	1	3.8%	0	0.0%	1	1.9%
2. やや好調	2	7.7%	3	10.7%	5	9.3%
3. 普通	14	53.8%	14	50.0%	28	51.9%
4. やや悪い	9	34.6%	9	32.1%	18	33.3%
5. 悪い	0	0.0%	2	7.1%	2	3.7%
無回答	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
合計	26	100.0%	28	100.0%	54	100.0%

DI値	-23.1	-28.5	-25.8
DI値(前回-8月)	18.3	-29.6	-3.3
	-41.4	1.1	-22.5

項目	1年前比					
	製造業		非製造業		合計	
業種別						
1. 好調	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
2. やや好調	5	19.2%	3	10.7%	8	14.8%
3. 普通	10	38.5%	17	60.7%	27	50.0%
4. やや悪い	10	38.5%	5	17.9%	15	27.8%
5. 悪い	1	3.8%	3	10.7%	4	7.4%
無回答	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
合計	26	100.0%	28	100.0%	54	100.0%

DI値	-23.1	-17.9	-20.4
DI値(前回-8月)	-12.1	-37.0	-23.4
	-11.0	19.1	3.0

## 3) 景況感について

項目	3カ月前比					
	製造業		非製造業		合計	
業種別						
1. 好調	1	3.8%	0	0.0%	1	1.9%
2. やや好調	3	11.5%	1	3.6%	4	7.4%
3. 普通	12	46.2%	16	57.1%	28	51.9%
4. やや悪い	10	38.5%	9	32.1%	19	35.2%
5. 悪い	0	0.0%	2	7.1%	2	3.7%
無回答	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
合計	26	100.0%	28	100.0%	54	100.0%

DI値	-23.2	-35.6	-29.6
DI値(前回-8月)	24.3	-37.0	-3.4
	-47.5	1.4	-26.2

項目	1年前比					
	製造業		非製造業		合計	
業種別						
1. 好調	2	7.7%	0	0.0%	2	3.7%
2. やや好調	4	15.4%	1	3.6%	5	9.3%
3. 普通	10	38.5%	15	53.6%	25	46.3%
4. やや悪い	8	30.8%	7	25.0%	15	27.8%
5. 悪い	2	7.7%	4	14.3%	6	11.1%
無回答	0	0.0%	1	3.6%	1	1.9%
合計	26	100.0%	28	100.0%	54	100.0%

DI値	-15.4	-35.7	-25.9
DI値(前回-8月)	-3.1	-40.7	-20.0
	-12.3	5.0	-5.9

## 4) 設備投資計画について

業種別	製造業		非製造業		合計	
1. 予定あり	10	38.5%	6	21.4%	16	29.6%
2. 予定なし	16	61.5%	21	75.0%	37	68.5%
無回答	0	0.0%	1	3.6%	1	1.9%
合計	26	100.0%	28	100.0%	54	100.0%

## 5) 設備投資目的について

業種別	製造業		非製造業		合計	
1. 生産力・販売力増加	3	33.3%	1	16.7%	4	26.7%
2. 省力化	1	11.1%	1	16.7%	2	13.3%
3. 設備更新	3	33.3%	4	66.7%	7	46.7%
4. その他	2	22.2%	0	0.0%	2	13.3%
合計	9	100.0%	6	100.0%	15	100.0%

## 6) 原油高騰による影響について

業種別	製造業		非製造業		合計	
1. 経営を揺るがす程の影響	8	30.8%	10	35.7%	18	33.3%
2. 経営努力の範囲で対応できる程の影響	14	53.8%	17	60.7%	31	57.4%
3. 影響なし	2	7.7%	0	0.0%	2	3.7%
4. 無回答	2	7.7%	1	3.6%	3	5.6%
合計	26	100.0%	28	100.0%	54	100.0%